

令和7年全国地域安全運動 ポスターと青パト写真を募集します！

課 題	【ポスター】 様々なかたちの防犯ボランティア活動 ～防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して～	～昨年の作品例です～ ■ポスター 《様々なかたちの防犯ボランティア活動》 
	【青パト写真】 青色回転灯等装備車の活躍	
応募資格	問いません。	
応募のきまり (未発表の作品に限ります。原則として応募作品はお返ししません。)	応募作品の裏面に住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、職業または学校名、学年を明記してください。	
	ポスター ●デザインは、四切サイズ(540mm×380mm)のヨコ描き。 (規格外は審査対象外となります。ご注意ください) ●作品にスローガン(キャッチコピー)等の文字は入れないでください。	
	青パト写真 ●応募は、一人5点まで。 ●カラープリントA4サイズ。 (規格外は審査対象外となります。ご注意ください) ●デジタル写真可。(ただし印画紙にプリントしたもの) ●所定の応募票を作品のウラに貼付のうえ、郵送で応募。 (応募票は全防連HPからもダウンロードできます)	■青パト活動写真 
送付先	(公財)宮崎県防犯協会連合会 〒880-8509 宮崎市旭1丁目8番28号 宮崎県警察本部内 TEL 0985-29-2068 FAX 0985-29-2067	
応募締切り	令和7年6月10日(火)まで	
入賞決定と発表	■入賞作品のなかから、さらに選ばれた作品をポスター化し、全国各地に広く掲出します。 ■入選結果は、全国防犯協会連合会広報誌「月刊安心な街に」、宮崎県防犯協会連合会広報紙「防犯みやざき」、ホームページで発表します。(お名前、都道府県・市町村、職業あるいは学校名・学年を公表します。)	
入賞と表彰	最優秀賞：1名 優秀賞：若干名 (表彰状および副賞) (全国防犯協会連合会及び宮崎県防犯協会連合会で各々入選作品の表彰を行います。)	
青パト写真応募上の注意	■青パト所持団体の許可を得て応募してください。また、個人を特定できる写真で応募する場合は、必ずその肖像権等について応募者が本人に許可を得てください。 ■入選作品は、ネガまたはデータ(CD-R、DVD)を提出してください。 ■デジタル写真作品とアナログ写真作品は区別せずに審査いたします。	

「防犯活動支援自動販売機」設置のお願い

当連合会では、収益金の一部を寄附していただく「防犯活動支援自動販売機」の設置をお願いしています。



寄附金は、その全てを防犯活動の推進に活用させていただきますので、寄附をされた方には、大きな社会貢献活動として税制上の優遇措置が受けられます。
詳しくは、下欄の【問い合わせ先】までご連絡ください。

協賛(株)にしけい



「賛助会員」を募集しています

当連合会は、犯罪の防止や青少年の健全育成活動等を推進しています。
安全で安心な宮崎の実現を目指して、当連合会の目的と活動にご賛同いただく企業・団体・個人の賛助会員を募集しています。

◆ 賛助会費(年会費)：1口2万円(1口以上)

※公益法人に対する賛助会費、寄附金は税制上の優遇措置が受けられます。
※賛助会員及び防犯活動支援自動販売機設置者の皆様は、当連合会ホームページにてご紹介しています。



県防連
HPは
こちら▶

令和7年度
公益財団法人
宮崎県防犯協会連合会
安全で安心な宮崎づくりを支援しています

防犯みやざき

発行
(公財)宮崎県防犯協会連合会
宮崎県風俗環境浄化協会
宮崎市旭1丁目8番28号
宮崎県警察本部内
☎(0985)29-2068



運動の重点

① 子供と女性の犯罪被害防止

令和6年中の県内における子供・女性対象のわいせつ犯罪は、暫定値で、115件(前年比+37件)であり、声かけ等の脅威事犯は、297件(前年比+38件)と、ともに増加しています。春は新入学の時期となります。登下校の時間帯には子供の見守り活動をお願いします。



② 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

令和6年中は特殊詐欺の被害額は減少しているものの、認知件数は増加し、高水準で推移しており、深刻な情勢にあります。
SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況は、暫定値で80件約8億9,818万円と、被害が急増しており、極めて厳しい状況です。
一人で判断せず、家族や警察相談電話(9110)に電話してください。

③ 鍵かけの徹底による乗り物対象の盗難被害防止

盗難被害防止の基本は、「鍵かけの徹底」です。
車や自転車等は、外出先でも、自宅でも、必ず鍵をかけましょう。

運動の趣旨

花便りが一段とにぎやかな季節となりました。例年この季節になると、行楽シーズンとも重なり、外出する機会が多くなることから、留守宅を狙った空き巣、行楽地での車上ねらい、子供や女性に対する声かけやつきまとい事案のほか、新入学・入園などの生活環境の変化から、幼い子供たちが予想もしない犯罪や事故に巻き込まれることが懸念されます。

また、高齢者等を狙った特殊詐欺も後を絶たない情勢にあります。このため、防犯協会では、毎年、県民に身近な犯罪を防止するため、警察や関係機関・団体、防犯ボランティアの皆様と連携して、「春の地域安全運動」を実施しています。「みんなであつこう 安心の街」を合言葉に、みんなで地域安全運動に参加しましょう。

回覧

お読みになったら
すぐお隣へ

令和7年
春の地域安全運動
4月1日(火)～10日(木)

保護者の皆様へ
学校の先生方へ



宮崎県警察本部
生活安全少年課からのお願い

かけがえのない大切な子供たちの
「命・人権・可能性」を力を合わせて守りましょう！

～我が子を「インターネット・SNS利用に起因する犯罪」の被害・加害者にしないために～

ネットから派生する危険！

※『犯罪被害防止啓発リーフレット』
(警察庁・文部科学省)より

CASE 1 楽に稼げると思い、個人情報を渡してしまった…



SNSで「高額報酬」「ホワイト案件」などと投稿し、応募した人に「シグナル」や「テレグラム」などのアプリで連絡し、強盗などの凶悪な犯罪をさせる行為が横行しています。

これは「バイト」ではなく「犯罪」です！

大金がもらえるとウソをつかれ身分証などの個人情報を送ると、脅されるなど巧妙な方法で、凶悪な犯罪に加わることを断れない状況にされます。

少年であっても、このような犯罪に加われば、必ず捕まります!! 厳しく処罰されます!! 「怪しい」「まずい」と思ったら、すぐに周りの信頼できる大人や警察に相談してください。

「二重ロック」と「防犯登録」で自転車の盗難防止

自転車盗被害の状況（令和6年中）※暫定値

施錠した	施錠せず	合計
291台	925台	1,216台（前年比+95件）

※自転車盗難被害のうち、76.1%が無施錠です。

自転車盗難防止
3か条

1. 自転車のカギは、二重（2ロック）に！
2. わずかな時間の駐輪も、油断せず2ロック！
3. 防犯登録ステッカーを必ず貼付！



自転車防犯登録は、法律で義務づけられています。

SNSで実行犯を募集する手口（「闇バイト」）による強盗や特殊詐欺の

被害者 **にも** **加害者** **にも**
ならないために、知っておきたいこと



県防連QRコード

被害者にならないために



1 「私は大丈夫」と思わず
「狙われない」ための心がけを！

- SNSに過度の個人情報を載せない
- 特に高級車やブランド品などで「お金持ち」をPRしない
- 住所、家族構成、旅行の情報などが特定できる写真は掲載しない
- 自宅にかかってくる電話で個人情報を聞かれても話さない
- 家族、友人以外の訪問者はインターホンでのみ対応する
- 宅配の荷物は宅配ボックスや「置き配」を活用する

2 犯人からの電話を受けずにすむ設定を！

- 固定電話を常に留守番電話設定にして、直接電話に出ない
- 自動通話録音警告機器、防犯機能付きの電話機を導入する
- 自分から「〇〇です」と名乗らない

Point

国際電話番号を利用した特殊詐欺が急増しています。知らない「国際電話番号」からの電話には、出ない・かけ直さないこと
※「+1」「+4」「010」などから始まる電話番号は、海外からの着信です。
国際電話不取扱受付センター（連絡先0120-210-364）に申し込み、固定電話・ひかり電話を対象に国際電話番号からの発着信を無償で休止できます。

加害者にならないために



1 「そんなつもりじゃなかった」とならないよう
慎重に行動する、情報弱者にならない

Point

「闇バイト」は「高収入」どころか「人生台無し」、法律や社会ルールに反した違法な行為です。
犯行グループは約束の報酬を元から支払うつもりはなく、少年を都合よく利用した後、簡単に「捨て駒」として切り捨てます。「おいしい仕事」はあり得ません。

2 危ない目に遭いそうになったら
積極的に相談を！

万が一、関わってしまった場合でも立ち止まり警察などに相談することで、新たな被害者を生まないことにつながります。

警察相談専用電話
#9110に相談を

当連合会のホームページに、
「徹底攻略BOOK」（右上写真）を
掲載しています。どうぞご覧ください。



令和6年度中に県内4地区において、**防犯ボランティア研修会**を開催しました
～各地区の防犯ボランティアがそれぞれ40～50名が参加～

- 10月23日（水）宮崎地区（宮崎市民プラザ 大会議室）
- 11月19日（火）串間地区（道の駅くしま 多目的室）
- 12月11日（水）西都地区（妻地区館 会議室）
- 3月14日（金）延岡地区（延岡市社会教育センター 研修室）

各地区防犯協会主催による防犯ボランティア研修会を開催しました。
研修会では、地元警察署の地域安全担当者による犯罪情勢及びNPO法人ハートムの初鹿野理事長による防犯講話が行われ、今後の活動のあり方や地域の安全に対する考え方等を学ぶ有意義な研修会となりました。

令和7年度も県内4地区程度で同様の研修会を開催予定です。

